



Globally Expanding Commercial Gallery and its function: Perspective from a Gallery Director located in Japan

グローバルに展開する商業ギャラリーとその役割: いちギャラリーディレクターの視点から

2022年4月21日(木)

5:40pm-7:10pm

第1教室



Abstract (概要):

世界各国に支店を開き、大規模な企画展を次々と開催し美術館化しつつあるメガギャラリーに象徴されるように、年々商業ギャラリーはその存在感を増し、彼らの持つ役割は多様化してきています。本レクチャーでは、1994年にロサンゼルスで創業し、2014年に東京に進出した現代美術ギャラリーBlum & Poeの日本人ディレクターが、グローバルなアートワールドにおける商業ギャラリー(企画画廊)の役割や仕事、そこに参加する様々なプレイヤー、マーケット、ダイバーシティ、世界から見た日本の美術界・・・について自らの視点から語ります。

Speaker(登壇者):

今井麻里絵

Blum & Poe ディレクター。1984年、東京都出身。慶應義塾大学経済学部を卒業後、ロンドン大学パリ研究所での修士課程で、近代以降の都市にまつわる歴史を、経済、文化、文学、美術、ジェンダーといった様々な視座を通して横断的に学ぶ。帰国後は国内でのギャラリーアシスタント勤務を経て、ロサンゼルスの本拠地とするBlum & Poe東京に参加。同ギャラリーは開廊当時から日本人作家たちと協働してきた歴史を持ち、「太陽へのレクイエム: もの派の美術」「パレルゴン: 1980年代、90年代の日本の美術」といった美術館レベルのグループ展をはじめとする多くの展覧会企画を通じて日本の作家たちを西海岸で紹介してきた。